

先端研究施設共用促進事業  
利用成果報告書

有償公開利用

課題番号：110711-01

利用課題名：超硬合金の表面層成分分析

利用者名：(株) メイトクツールズ

利用施設： 名古屋工業大学 大型設備基盤センター

利用期間： 平成 23 年 7 月 11 日～9 月 15 日

背景と利用目的：

放電ワイヤーカット機による加工において、一般的に白層と呼ばれる層が加工後に現れる。高精度な加工を維持する為には、その成分を知る必要がある。その為、今回対象とした超硬材の正確な組成分析をE PMAで測定する。

実験・解析方法：

E PMAを用いて上記超硬材の定量分析を行った。この際、各層の分布状況など、各層の組成と平均組成を測定した。

成果の概要：

その結果本材料表面には、母材とは別に2層で構成されている。この結果は、機械的諸物性ととも、今後の加工手法の検討ベースとなる。

社会、経済への波及効果の見通し：

超硬材の加工を通して、当社製品を提供している自動車関連産業に、より高精度な製品提供をすることが可能となる。

論文発表状況・特許出願：

現状なし

参考文献：

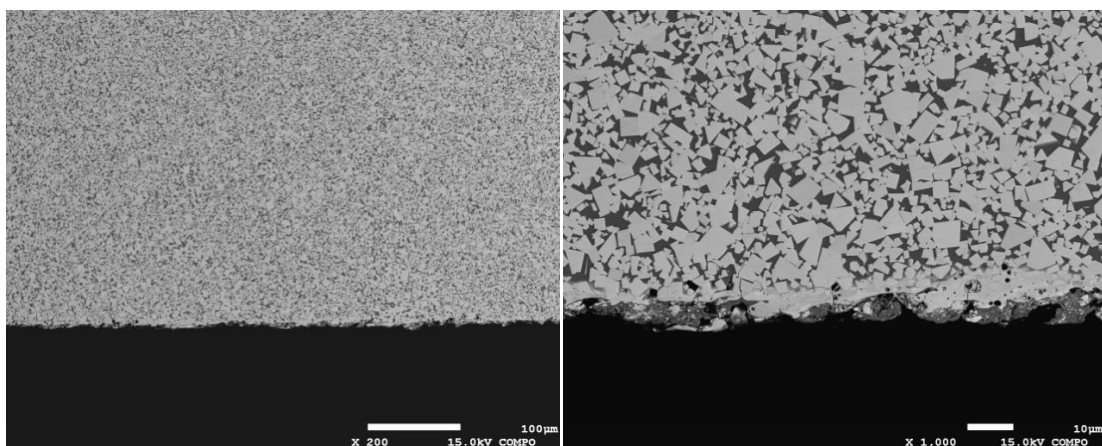
なし

利用成果の公表：

可

成果公開延期の希望の有無：

無



図：試料の2次電子像